

外国人介護職員・受入事業所向け相談体制の強化について

資料 8 - 2

(現状・課題)

- 外国人介護職員や受入事業所からの一元的相談窓口がなく、福井県社会福祉協議会の福祉人材センターにおいて、日本人と同様に相談を受けている。

※相談事例

- 外国人介護職員から：在留資格、雇用、職場環境、生活、日本語やキャリアアップに関すること等
- 受入事業所から：受入れにあたっての制度、文化等の違いによる対応方法、定着・育成支援等

(目的) 外国人介護職員の県内定着・育成

(対応)

- 専門相談員を新たに配置し、受入事業所を巡回し、外国人介護職員本人および事業所から相談を受け付ける。
(必要に応じて電話、メール、オンライン可)
- 今後、強化される「ふくい外国人相談センター」や「FUKUI外国人材受入サポートセンター」と情報共有・連携し相談に対応する。

